



子供もお年寄りも男も女も  
みんながよい顔で暮らせる社会に向けて

富士発・ひと女とひと男のフォーラム

とき 3月7日(日)

●10:00～ オープニング

●10:30～11:30 富士女性プラン啓発事業

話題提供一人芝居



講師 竹森茂子さん

(表現する女性グループ「ラップ・ママ」主宰者)

●12:00～ ワークショップ

ところ 保健女性センター

託児あります(予約してください)

当日参加 大歓迎!

あなたたと私、あしたたもよい顔。

ワークショップ案内

※参加する各団体がテーマを絞り、見たり、聞いたり、書いたり、演じたりの手法で進めます。興味のあるワークショップへどうぞ。

- ①主役は君、ステージは「まち」。(富士子ども劇場)  
遊び、劇、表現活動のプロを招き、遊びを通して生き生きと暮らすためのヒントをつかみます。
- ②天下分け目の介護戦略～介護保険がやってくる～(高齢社会をよくする市民の会・福祉をすすめるみんなのつどい)  
朗読劇「介護地獄巡りツアー・富士版」を見て、考えるべきこと、困っていることなどを話し合います。
- ③あなたはどう生きたいの～少子・高齢時代に向かって(ま・ほ・らネットワーク)  
子育てのこと、年をとったときのことをどのように考えていますか。私たちの夢を語りましょう。
- ④出歩く女は富士を変える(AMOC富士)  
今なぜ女性の力が社会に求められているのでしょうか。一緒に考えてみませんか。
- ⑤メディア ウォッチング(みちの会)  
主に広告での男女役割を見て、男らしさ、女らしさにこだわらない情報発信ができるか考えます。
- ⑥心の扉をノックして～音楽の贈り物～(アイデア・ボックス)  
講師・市村ひろみ(声楽家)と福沢真理子(ピアニスト)による歌曲とおしゃべり。音楽療法についても考えます。
- ⑦子どもと学ぶ人権～ネットワークCAPをよんで～(子どもネットワーク・大地の会)  
子供たちをめぐる悲惨な出来事を劇にして、大人も子供も「人権」について学びます。
- ⑧日本語表現の中の女たち、男たち(富士にほんごの会)  
日本語も視点を変えると、さまざまな前提や価値観が見えます。言葉の再確認のきっかけに。
- ⑨男だって言いたい!(男の本音をかたろうかい)  
男だってつらいときもある。男だって考える。さあ、ひざつき合わせて語り合おう。
- ⑩ホンネで語ろう～在宅福祉サービスの現場から(富士見台福祉サービス)  
市の福祉の現状とサービス提供団体の情報交換を通して、安心できる老後を語り合しましょう。
- ⑪考えてみませんか?～もしも、男と女が入れかわったら…(ふじ山おたぬき劇団)  
第一話「すべてはここから始まる」、第二話「現代とりかえばや話」、第三話「新・デレラ物語」

問い合わせ 女性施策推進室(保健女性センター内)

☎64-8995